

事業箇所総合評価シート

【担当課：道路建設課】

事業名	防災・安全交付金事業(道路改良)	路線名等	主要地方道 勢井宗川野線
箇所名	五條市西吉野町勢井～西吉野町平雄		

事業の概要	目的	<p>主要地方道勢井宗川野線は、国道168号と国道309号を結ぶ国道災害時のリダンダンシーとして重要な道路である。</p> <p>また、地域住民が買い物や通院などに利用する「生活の道路」として重要な役割を担っていることから、1.5車線整備を行うことで、地域住民等の安全・安心な通行の確保を図る。</p> <p>【奈良県道路整備基本計画の位置付け】 「安全・安心を支える道路整備の推進」：災害に強い道路の整備</p>				
	事業内容	<p>計画延長 : L=7.1km</p> <p>計画諸元 : 1.5車線の道路整備(突角改良、待避所整備)</p>				
	着手年度	<table border="1"> <tr> <td>H29年度</td> <td>完成年度(予定)</td> <td>H36年度</td> <td>全体事業費</td> <td>470百万円</td> </tr> </table>	H29年度	完成年度(予定)	H36年度	全体事業費
H29年度	完成年度(予定)	H36年度	全体事業費	470百万円		

定性的評価	事業の必要性	<p>【必要性】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①現在事業中国道168号分岐～五條市西吉野町茄子原間が、平成28年度に完了 ②沿道住民の過疎化・高齢化により、自身で病院への通院が困難な者が多く、五條市コミュニティバス(便数:4本/日、利用者:約1,200人/年)の重要度が高まっていることにより、医療拠点(南奈良総合医療センター)へのアクセス道路の整備が必要 ③狭隘箇所や見通しが悪いカーブが多く、接触事故等も発生 (人身事故:4件[平成20年～平成28年] 物損事故:22件[平成24年～平成28年]) ④平成28年4月に発生した、国道168号西野地区崩土による通行止時には、迂回路として活躍(GW期間中[5/1～5/11] 通行台数10,867台)
	上位計画等	
	事業の有効性(事業により予想される効果及び影響)	<ol style="list-style-type: none"> ①線形不良箇所の解消により、走行性の向上 ②コミュニティバスや小中学校(生徒数9名)のスクールバス(西日裏～西吉野小、中学校)及び救急医療搬送等の安全安心な通行の確保 ③国道168号(宗川野～永谷間)の唯一の迂回路となるため、災害時の交通ネットワークのリダンダンシーの確保
	コスト縮減への取組み	
	地元情勢等	<p>○「県道主要地方道勢井宗川野線整備促進協議会」による早期整備の要望 構成メンバー:五條市・天川村、沿道関係地域自治会長代表 要望状況:平成11年より毎年、奈良県(県庁、五條土木事務所)に対し要望活動を実施</p> <p>○平成28年度は、10月に県、11月に国(国土交通本省、近畿地方整備局)に対し、要望活動を実施</p> <p>○地籍調査実施済(H27.6月に全線完了済)</p>
他計画他事業との関連	眺望プロジェクト(平雄地区 唐笹山の眺望)	

評価結果	左の理由
採択	本県南部地域における生活道路として、突角改良、待避所整備による地域住民の安全・安心な通行を確保する必要性が認められる。

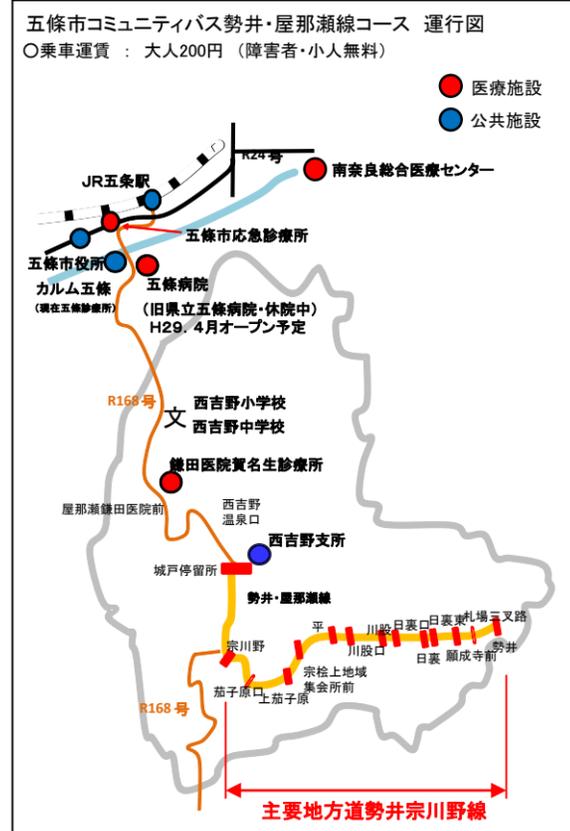
【整備箇所図】



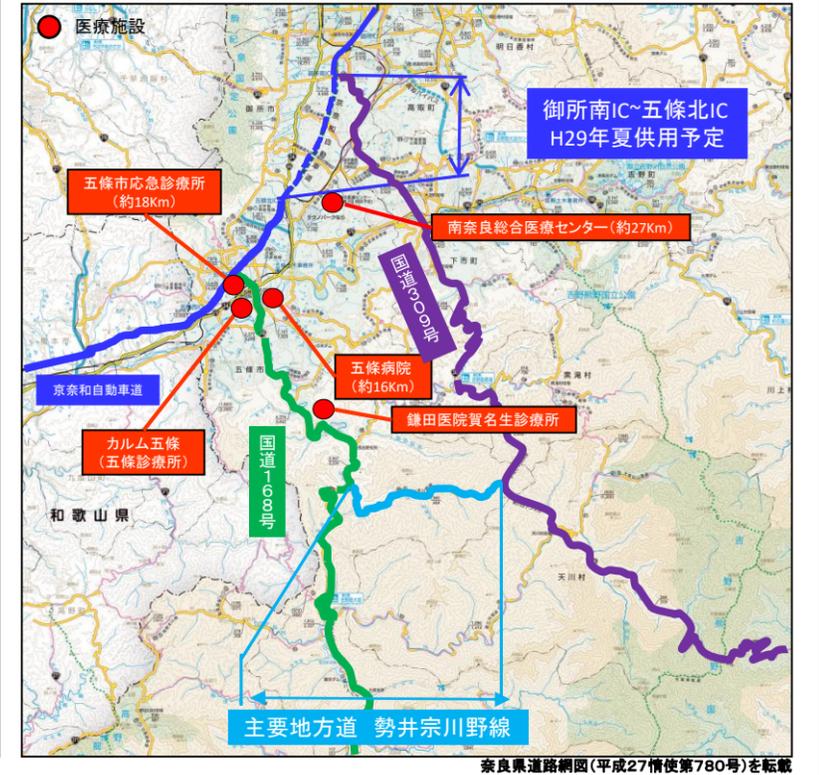
【現況写真】



【五條市コミュニティバス 西吉野コース運行図】



【医療施設ルート図】



【コミュニティバス運行実績】

平成27年度五條コミュニティバス運行実績(輸送人数)				
勢井宗川野路線				
月	大人	小人・障害者	回数券	合計
4月	27	4	75	106
5月	20	9	85	114
6月	27	4	86	117
7月	16	5	77	98
8月	16	14	75	105
9月	16	11	81	108
10月	22	28	88	138
11月	24	15	63	102
12月	17	17	66	100
1月	13	12	60	85
2月	16	10	54	80
3月	18	12	63	93
合計	232	141	873	1246

【交通事故発生件数】

発生日	人身	物損
平成20年	1	
平成21年	1	
平成22年	2	
平成23年	0	4
平成24年	0	3
平成25年	0	2
平成26年	0	6
平成27年	0	7
平成28年(10月現在)	0	
合計	4	22

【沿道住民避難場所】

